

図書館の司書さんが選ぶ 第13回 シニアアリリ柳 入選作品

きのことりの先には
はまる先には
熊がいた

(一関市 ようちやん 83歳)

平均値
気にはなるけど
人は人

(兵庫県 五国神戸
63歳)

終活に
ハまるじじばば
長生きし

(長野県 牛島忠弘
71歳)

いつの間に
平均寿命
上げる側

(広島県 藤井京子
64歳)

はまるたび
道具揃えて
満足し

(一関市 いわし雲
77歳)



シンデレラ
フィットと歯医者
入れ歯ほめ

(東京都 江戸前姐御
80歳)

お題
「平均」
「はまる」
百均は
どの平均よりも
役に立つ

(東京都 浮雲翁酸
70歳)

よく笑い
平均寿命
押し上げる

(神奈川県 山吹みどり
67歳)

手つなぎで
足して2で割り
杖となり

(一関市 タマちゃん
75歳)

アイドルに
はまり肩凝る
ペントライト

(埼玉県 ぱくくん
71歳)

司書さんによる

講評

◇家庭や社会との関わり、
老いに対する受容など、普段あまり言葉に
しない感情が表現されているものがあり感動しました。

◇色々なことに熱中している元気なシニアの皆さんを見てくるようでした。
◇日々の生活の中にあるおもしろい部分を見つけるのがうまい作品が多いと感じました。

◇前向きで充実した楽しい暮らしを感じさせてくれる句が多く、こちらも元気をもらいました。

◇全職員で選考にあたりました。皆、迷いながらも、楽しんで選びました。

◇熊や米など世相を反映させた「今だからうまれる句」も印象的でした。

◇どちらのお題も前向きにイキイキと過ごされている様子が詠まれた
ものが多く、シニア世代の皆さん的人生の
楽しみ方に感嘆いたしました。

55歳から102歳まで、231名
より 638句が寄せられました
たくさんのご応募
ありがとうございました！

掲載順は不同です

協力◆一関市立図書館

主催◆一関市シニア活動プラザ